

食と環境問題は密接に関係している

プラスチックストローを紙ストローへ ワーカーズ・コレクティブむすび

今プラスチックストローを使わない動きが広がっています。アメリカやイギリス等の大手飲食会社がストローの使用を禁止すると発表しているのです。きっかけはコスタリカ沖で保護されたカメの鼻の穴にストローが詰まっていた痛ましい映像だといわれています。

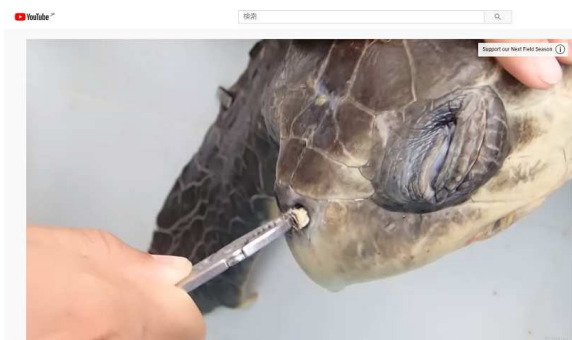
ストローはひとつの象徴で、レジ袋等多くのプラスチック製品の問題が指摘されているのは周知のとおりです。プラスチックは石油から作られ、分解されるのに数百年単位かかるものもあり、また分解されてもマイクロプラスチックとなり、プランクトンが食べてしまいます。そしてプランクトンを小さな魚が食べ、それを大きな魚が食べ、人間の食物になっていると言われています。

できることから始める

ワーカーズ・コレクティブむすびは、障害者交流センター内で食堂を運営しています。様々なお客様がみえるのでストローを全く使わないわけにはいかないのですが、この夏からストローを紙製に替えました。また、そのほかのプラスチックも削減していこうと話し合っています。ビニール袋やワンウェイ弁当箱、使い捨てスプーン、ストローと、私たちもこれまで多くのプラスチック製品に頼ってきました。

しかし私たちは手作りを基本に素性のわかる食材を使って安全性の高い食事の提供に努めています。環境に関してもできることは思い紙ストローから始めることにしました。

盛迫由香



カメの鼻に刺さったストローを抜く

写真提供：COASTS/YouTube

埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会
結成から20年を記念

ワーカーズ・コレクティブまつり in 川越 開催

2020年 3月 21日(土) 22日(日)
川越市産業振興館 小江戸蔵里 KURARI

埼玉のワーカーズ・コレクティブが川越に集結します。食、福祉に関する様々なブース出展があり、楽しい企画を検討中です。ぜひお出かけください。



第14回

ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 愛知

2020年 2月 22日(土) 23日(日)

協同労働でつくる協同組合型地域社会づくり

へえーそうだったんだ
ワーカーズ・コレクティブ
みんなで悩んでいまがあるんだがね

2年ごとの、全国のワーカーズ・コレクティブが集まる全国会議が愛知で開かれます。

1日目 日時 2/22(土) 13:30~16:30
会場 ウイルあいち

2日目 日時 2/23(日) 9:15~11:45
会場 ウィンクあいち

- 参加費 3,000円
- 懇親会 3,500円 2/22(土) 17:30~

参加申し込み：埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会へ

埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会 情報誌 WAVE67
〒336-0031 さいたま市南区鹿手袋 1-5-3 ひゅうまんポスト2F
電話/FAX 048-844-0221
E-mail saitama.waakore@gmail.com
HP <http://saitama-workers.com/>

企画編集 埼玉ワーカーズ・コレクティブ連合会 1部 ¥100